金沢・六浦関係文献目録

2001.01.10 作成

[凡例]

1. 本目録は、金沢八景御伊勢山・権現山周辺文化財調査団編『平成8年度金沢八景御伊勢山・権現山周辺文化財調査報告書』横浜市教育委員会 1997に掲載した文献目録をもとに、その後の知見を加えて作成したものである。
2. 本目録には金沢・六浦の歴史に関する著書・論文・調査報告書等(原則としてエッセイや文献目録・遺跡見学記・声明・新聞記事等は除いた)を掲出した。但し、膨大な研究を有する金沢文庫・称名寺に関する専論は割愛した。
3. 掲出は発行年順とし、同一年次の文献は編著者名の五十音順とした。
4. 本目録作成に当たっては、西岡芳文氏作成の「六浦・金沢関係文献目録」(私家版) 千々と到編「六浦と上行寺東遺跡関係 文献・講演一覧」(『神奈川地域史研究』3・4)などを参照した。文献調査にお力添え下さった山中裕氏・西岡芳文氏にお礼申し上げます。

- 平田 恒吉 『金沢と六浦荘時代』熊野屋商店 1914(復刻:「金沢と六浦荘時代」頒布会 1984)
- 金沢尋常高等小学校編 『金沢八景図絵』金沢尋常高等小学校 1934
- 関 靖 『かねさは物語』横浜土地新報社 1934(復刻:国書刊行会 1984)
- 関 靖 『六浦瀬戸橋について』『鎌倉』3-3 1937
- 金沢文庫編 『金沢文庫と金沢八景』金沢文庫新生会 1948(改訂1954・1959)
- 佐野 大和 『金沢町に於ける砂州の発達と遺跡の分布』『国史学』51 1949
- 佐野 大和 『横浜市金沢町出土の石器時代乳児甕棺』『古代研究』1 1950
- 関 晩翠 『郷土の旅(1)~(8)』『彙報金沢文庫』1~8 1955~1956
- 山中 裕 『能見堂考』『彙報金沢文庫』16 1956
- 横浜市史編集委員会編 『横浜市史』第1巻 横浜市 1958
- 鎌倉市史編纂委員会編 『鎌倉市史』考古編 鎌倉市 1959
- 〔赤星直忠「鎌倉の石造建造物」同「やぐら 鎌倉に於ける中世墳墓の一様式」〕
- 石井 光太郎 『金沢入江新田出入一件 永島文書補遺』『金沢文庫研究』8-2 1962
- 石井 光太郎 『金沢入江新田出入一件(2) 永島文書補遺』『金沢文庫研究』8-3 1962
- 熊原 政男 『称名寺寺領としての釜利谷郷(上)』『金沢文庫研究』8-12 1962
- 八幡 義生 『金沢東光寺の薬師如来像について』『金沢文庫研究』8-10・11 1962
- 熊原 政男 『称名寺寺領としての釜利谷郷(下)』『金沢文庫研究』9-1 1963
- 丸山 季夫 『雑書に見えた武州金沢』『金沢文庫研究』10-9 1964
- 上杉 孝良 『光伝寺地蔵菩薩立像について』『ミュージアム』167 1965
- 熊原 政男 『金沢の歴史散歩(1)~(5)』『金沢文庫研究』11-2~6 1965
- 熊原 政男 『嶺松寺跡の保存を 嶺松寺址に就て調査報告(速報)』『金沢文庫研究』11-6 1965
- 佐野 大和 『千葉氏の墓 嶺松寺址について調査速報(2)』『金沢文庫研究』11-7 1965
- 熊原 政男 『漁村柴の民俗』『三浦古文化』1 1966
- 上杉 孝良 『竜華寺弥勒菩薩像内納入文書』『湘南史学』1 1967
- 熊原 政男 『武州小柴の漁業』『三浦古文化』2 1967
- 熊原 政男 『金沢龍華寺の成立 常州法雲寺涅槃像縁由をめぐって』『金沢文庫研究』13-3 1967
- 熊原 政男 『武陽金沢昔語』『三浦古文化』3 1967
- 小丸 俊雄 『朝比奈峠』『金沢文庫研究』13-1 1967
- 佐野 大和 『瀬戸神社』小峯書店 1968
- 山中 裕 『能見堂の歴史 金沢能見堂八景縁起考』『三浦古文化』4 1968
- 上杉 孝良 『光伝寺地蔵菩薩像銘並びに胎内納入物』『金沢文庫研究』15-10 1969

- 石井 光太郎 「金沢札所(詠歌集)」『三浦古文化』7 1970
- 熊原 政男 「武陽金沢昔語・続」『三浦古文化』7 1970
- 熊原 政男 「小柴浦入会漁獵出入文書」『金沢文庫研究』16-7 1970
- 熊原 政男 「六浦嶺松寺をめぐる」『金沢文庫研究紀要』7 1970
- 前田 元重 「龍華寺調査概報」『金沢文庫研究』16-2 1970
- 横浜市文化財研究調査会編『横浜市文化財調査報告書』第7輯 金沢区金石誌(その1) 横浜市教育委員会
1970
- 伊藤 宏見 『伝記篇 印禪法印の研究』上下 私家版 1970・1971
- 中尾 堯 『日蓮宗の成立と展開』吉川弘文館 1973
- 横須賀考古学会編『横須賀考古学会調査報告2 横浜市室ノ木遺跡』横須賀考古学会 1973
- 前田元重 「武州金沢能見堂とその出版物について」上 『金沢文庫研究』227 1975
- 前田元重 「武州金沢能見堂とその出版物について」下 『金沢文庫研究』228 1975
- 山田 泰弘 「宝樹院阿弥陀三尊像」『三浦古文化』17 1975
- 釜利谷開発地区埋蔵文化財調査団編『釜利谷1 金沢区釜利谷開発地区埋蔵文化財調査報告書(第1集)』
釜利谷開発地区埋蔵文化財調査委員会 1976
- 横浜市文化財研究調査会編『横浜市文化財調査報告書』第9輯 仏像彫刻資料集 横浜市教育委員会 1976
- 横浜市文化財研究調査会編『横浜市釜利谷開発地区文化財研究調査報告書』歴史・民俗編 横浜市文化財研
究調査会 1976
- 釜利谷開発地区埋蔵文化財調査団編『釜利谷2 金沢区釜利谷開発地区埋蔵文化財調査報告書(第2集)』
釜利谷開発地区埋蔵文化財調査委員会 1977
- 釜利谷開発地区埋蔵文化財調査団編『釜利谷3 金沢区釜利谷開発地区埋蔵文化財調査報告書(第3集)』
釜利谷開発地区埋蔵文化財調査委員会 1977
- 横浜市文化財研究調査会編『横浜市文化財調査報告書』第10輯 金沢区金石誌(その2) 横浜市教育委員会
1977
- 横浜市立大道中学校PTA 『武州金沢のむかし話』横浜市立大道小学校PTA 1977(93改訂)
- 金沢区役所編『わたしたちの金沢 貝塚の時代から将来展望まで』金沢区役所 1978
- 高橋 芳郎 「東京湾の社会経済史」『拓殖大学論集』115 1978
- 横浜市文化財現況調査団編『横浜の文化財 横浜市文化財総合調査概報(2)』横浜市文化財現況調査団
1978
- 横浜市総務局編『横浜市史料所在目録』第2集 金沢区 横浜市総務局 1979
- 横浜市文化財研究調査会編『横浜市文化財調査報告書』第11輯 金沢区金石誌(その3) 横浜市教育委員会
1979
- 金沢区仏教青年会編『かなざわの霊場めぐり』金沢区仏教青年会 1980
- 金沢区役所福祉部市民課編『金沢の寺社』第1集 金沢区役所 1981
- 福島 金治 「武蔵国久良岐郡六浦庄について」『金沢文庫研究』265・266 1981
- 岡崎 文喜編『六浦北部遺跡 中世火葬墓の総合調査』六浦北部遺跡調査団 1982
- 金沢区役所福祉部市民課編『金沢の寺社』第2集 金沢区役所 1982
- 金沢区役所福祉部市民課編『金沢の寺社』第3集 金沢区役所 1983
- 佐野 大和 「海をめぐる金沢人の生活」『経済と貿易』135 1983
- 前田 元重 「金沢八景絵図考」『三浦古文化』33 1983
- 佐野 大和 「平潟湾周辺の史跡」『横浜市立大学総合研究』3 1984
- 佐野 大和 「中世における瀬戸三島大明神」『三浦古文化』35 1984
- 金沢区役所福祉部市民課編『金沢の古道』金沢区役所 1984
- 金沢区役所福祉部市民課編『金沢の寺社』第4集 金沢区役所 1984
- 玉川文化財研究所編『横浜市金沢区六浦上行寺東やぐら群発掘調査概要』玉川文化財研究所 1984
- 貫 達人 「瀬戸神社の扁額などについて」『三浦古文化』35 1984
- 横浜郷土研究会編『武蔵国久良岐郡谷津村小泉家文書』上 横浜市金沢図書館 1984
- 横浜市文化財現況調査団編『横浜の文化財 横浜市文化財総合調査概報(5)』横浜市文化財現況調査団
1984

- 鷲塚 泰光 「瀬戸神社の彫刻」『三浦古文化』35 1984
- 渡辺 明義 「瀬戸神社の大絵馬」『三浦古文化』35 1984
- 阿部 征寛 「開国前、江戸湾内の船旅を巡って 武蔵国久良岐郡野島浦の例」『横浜開港資料館紀要』4 1985
- 伊東 重信 「上行寺東やぐら群の弥陀磨崖仏」『日本の石仏』35 1985
- 楠山 永雄 『金沢八景の郷土資料目録 第一部』私家版 1985
- 佐野 大和 『上行寺やぐら群に眠る人々』私家版 1985
- 佐野 大和 「史跡『引越やぐら群』について」『みたまのふゆ』19 1985
 (のちに上行寺東遺跡を考える会編『中世の六浦と上行寺東遺跡』1985に収録)
- 佐野大和・千々和到・前田元重・石井進「座談会 六浦の文化と上行寺東やぐら群遺跡」『有鄰』214 1985
 (のちに貫達人・石井進編『鎌倉の仏教』有隣堂 1992に収録)
- 上行寺裏山遺跡学術調査団編『上行寺裏山遺跡〔境内地区〕調査報告書』上行寺裏山遺跡学術調査団 1985
- 上行寺東遺跡を考える会編『横浜市上行寺東遺跡について』上行寺東遺跡を考える会 1985
- 上行寺東遺跡を考える会編『中世の六浦と上行寺東遺跡』上行寺東遺跡を考える会 1985
 (佐野大和「史跡『引越やぐら群』について」、千々和到「六浦のやぐらと幻の寺」、細川涼一「上行寺東やぐら群は浄願寺跡か」、藤本正行「歴史考古学者のみた上行寺東遺跡」、吉河功「遺跡出土の小池泉地割について」、千々和到「六浦上行寺東遺跡の再検討」、伊東重信「西方極楽浄土の具象化か」)
- 上行寺東遺跡を考える会編『中世の六浦と上行寺東遺跡』II 上行寺東遺跡を考える会 1985
 (永原慶二「中世墳墓遺構」、山中裕「『上行寺東遺跡』について」、石井進「上行寺東やぐら群遺跡」、保立道久「六浦の津と上行寺東遺跡」、裏山遺跡学術調査団「上行寺裏山遺跡調査にあたって」、橋口定志「上行寺裏山遺跡調査の概要」、千々和到「保存運動から自主発掘へ」、菊地康明「上行寺東遺跡の学術価値と保存について」、千々和到「最近明らかになった二つの論点」、戸田哲也「『上行寺東やぐら群』整理中間段階における所感」)
- 杉山 高蔵 『金沢の今昔』私家版 1985(改訂1994)
- 鈴木 道也 「六浦の遺跡を観る」『歴史考古学』16 1985
- 千々和 到 『上行寺東やぐら群について』私家版 1985
- 千々和 到 「六浦のやぐらと幻の寺」『月刊百科』275 1985
 (のちに上行寺東遺跡を考える会編『中世の六浦と上行寺東遺跡』1985に収録)
- 藤本 正行 「上行寺東遺跡について」『歴史評論』425 1985
- 藤本 正行 「上行寺東遺跡の価値と保存運動の展開」『歴史学研究会月報』309 1985
 (のちに改題して上行寺東遺跡を考える会編『中世の六浦と上行寺東遺跡』1985に収録)
- 細川 涼一 「上行寺東やぐら群は浄願寺跡か」『歴史読本』1985年10月号 1985
 (のちに上行寺東遺跡を考える会編『中世の六浦と上行寺東遺跡』1985に収録)
- 細川 涼一 「六浦上行寺東やぐら遺跡 中世寺院研究史上の重要遺跡」『東洋学術研究』24-2 1985
- 前田 元重 「武州金沢金龍禅院の刊行物」『三浦古文化』37 1985
- 三山 進 「金龍禅院の歴史と彫刻」『三浦古文化』37 1985
- 山中 裕 「『上行寺東遺跡』について」『神奈川地域史研究会会報』4 1985
 (のちに上行寺東遺跡を考える会編『中世の六浦と上行寺東遺跡』II 1985に収録)
- 山中 裕 「中世の金沢と鎌倉」『関東学院大学経済研究所年報』8 1985
- 横浜郷土研究会編『武蔵国久良岐郡谷津村小泉家文書』下 横浜市金沢図書館 1985
- 吉河 功 「横浜市上行寺東やぐら群出土の小池泉について」『庭研』239 1985
- 吉河 功 「上行寺東やぐら小池泉の考察」『庭研』240 1985
- 石井 進 「中世六浦の歴史」『三浦古文化』40 1986
- 石井 進 「中世の六浦」『神奈川地域史研究』3・4 1986
- 金丸 義一 「上行寺東遺跡について 建築史の立場から」『神奈川地域史研究』3・4 1986
- 菊地 康明 「古代の六浦 三島信仰の展開」『歴史手帖』14-3 1986
- 倉多正胤・井上哲朗・宮瀧交二「横浜市金沢区六浦地域のやぐら群について」『三浦古文化』40 1986
- 小花波 平六 「六浦の石仏と庚申塔」『歴史手帖』14-3 1986
- 小林 照夫 「歴史に学ぶ市民生活 ヨークを訪ね上行寺東遺跡を考える」『関東学院大学文学部紀要』

- 佐野 大和 「六浦・平潟湾の歴史的景観 六浦港と瀬戸神社を中心に」『歴史手帖』14-3 1986
- 佐野 大和 「金沢八景成立前史」『関東学院大学文学部紀要』48 1986
- 清水 真澄 「光伝寺木造地藏菩薩立像 附 金沢区三艘町内会館の文殊菩薩像」『三浦古文化』40
1986
- 上行寺編 『上行寺と上行寺東遺跡』上行寺 1986
- 上行寺東やぐら群遺跡調査団編 『横浜市金沢区上行寺東やぐら群遺跡 A・B・C・D 地区発掘調査概報』横浜市教育委員会 1986
- 田辺 三郎助 「宝樹院・木造阿弥陀三尊像」『三浦古文化』40 1986
- 千々和 到 「上行寺と上行寺周辺の中世資料」『三浦古文化』40 1986
- 千々和 到 「市民にとっての歴史的景観 横浜市六浦・上行寺東遺跡保存運動にかかわって」『関東学院大学文学部紀要』48 1986
- 千々和 到 「上行寺東遺跡と六浦」『歴史手帖』14-3 1986
- 千々和 到 「横浜市六浦、上行寺宝篋印塔について」『歴史手帖』14-5 1986
- 千々和 到 「神奈川県・上行寺東遺跡」『歴史手帖』14-11 1986
- 千々和 到 「六浦の歴史的背景」『歴史地名通信』8 1986
- 千々和 到 「上行寺東遺跡と鎌倉の『やぐら』 いわゆる『仁治の法令』の通説的理解への疑問」『歴史と地理』376 1986
- 橋口 定志 「上行寺裏山遺跡（境内地区）調査の成果」『関東学院大学文学部紀要』48 1986
- 橋口 定志 「上行寺裏山遺跡〔境内地区〕の発掘調査」『歴史手帖』14-3 1986
- 藤本 正行 「上行寺東遺跡上段のやぐらについて」『神奈川地域史研究』3・4 1986
- 藤本 正行 「上行寺東遺跡のやぐらと建物址」『歴史手帖』14-3 1986
- 細川 涼一 「忍性と六浦・江ノ島 上行寺東遺跡の周辺」『歴史手帖』14-3 1986
- 前田 元重 「中世六浦の古道」『三浦古文化』40 1986
- 前田 元重 「絵図からみた六浦」『歴史手帖』14-3 1986
- 峰岸 純夫 「港六浦と上行寺東遺跡」『教科書裁判ニューズ』214 1986
- 山中 裕 「上行寺東やぐら群について」『土車』37 1986
- 山中 裕 「金沢文庫と八景の歴史的意義 上行寺東遺跡との関係を見る」『関東学院大学文学部紀要』48 1986
- 横浜開港資料館編 『F・ベアト幕末日本写真集』横浜開港資料館 1986
- 吉河 功 「庭園史からみた上行寺東遺跡と称名寺庭園」『歴史手帖』14-3 1986
- 鷲塚 泰光 「東光寺薬師如来像」『三浦古文化』40 1986
- 石井 進 「中世の都市と墓」『週刊朝日百科日本の歴史』43 1987
- 内田 四方蔵 『金沢の100年 六浦県から海の公園まで』横浜市金沢図書館 1987
- 神奈川県立埋蔵文化財センター編 『泥牛庵脇やぐら群』県土木部横浜治水事務所 1987
- 釜利谷やぐら遺跡調査団編 『釜利谷やぐら遺跡 発掘調査報告書』釜利谷やぐら遺跡調査団 1987
- 関東学院大学経済研究所編 『総合地域研究「金沢」 新・金沢八景づくりをめざして』関東学院大学経済研究所 1987
- 〔坂元光夫「金沢における都市形成」、川瀬博「金沢の自然史」、山中裕「中世の金沢と鎌倉」、前田元重「江戸時代の旅からみた金沢八景」、佐野大和「金沢の祭り」ほか〕
- 西和夫・津田良樹 「金沢八景木村家住宅について」『昭和61年度日本建築学会関東支部研究報告集』1987
- 西川 武臣 「横浜新風土記稿 町屋村」『たまぐす』5 1987
- 湯山 学 「戦国時代の六浦・三浦 房総との関係を中心に」『中世房総』2 1987
- 横浜市文化財研究調査会編 『横浜市文化財調査報告書』第15輯 金沢区金石誌(その4) 横浜市教育委員会 1987
- 網野 善彦 「金沢氏・称名寺と海上交通」『三浦古文化』44 1988
- (のちに改題して『海と列島の中世』日本エディタースクール出版部 1992に収録)
- 神奈川県立埋蔵文化財センター編 『泥牛庵脇やぐら群』II 県土木部横浜治水事務所 1988
- 金沢区役所区政部総務課編 『金沢歴史年表』金沢区役所 1988(初版1954)

- 佐野 大和 『金沢ところどころ』金沢区・市制100周年・区制40周年記念事業実行委員会 1988
- 石井 みね子 「金沢八景の史跡の破壊を悼みつつ、中世の遺跡保存運動の記録をたどる」『六浦文化研究』創刊号 1989
- 金沢区・市制100周年・区制40周年記念事業実行委員会編『翔べ金沢 区制施行四十周年記念写真集』金沢区・市制100周年・区制40周年記念事業実行委員会出版部会 1989
- 金沢区の文学と歴史愛好会編『金沢歴史散策』(会報合冊) 金沢区の文学と歴史愛好会 1989
- 金沢区福祉部市民課編『武州金沢文学資料』金沢区役所 1989
- 関東学院大学文学部社会学科社会調査実習Cクラス編『金沢区寺前・町屋・洲崎・平潟地域社会史調査報告書』私家版 1989
- 「図説・横浜の歴史」編集委員会編『図説・横浜の歴史』横浜市市民局市民情報室広報センター 1989
- 西岡 芳文 「金沢文庫と金沢八景のあいだ 中世の六浦を考えるための覚書」『六浦文化研究』創刊号 1989
- 盛本 昌広 「中世東国における塩の生産と流通」『三浦古文化』45 1989
- 横浜市文化財現況調査団編『横浜の文化財 横浜市文化財総合調査概報(8)』横浜市文化財現況調査団 1989
- 横浜市文化財総合調査会編『横浜の古道(資料編)』横浜市教育委員会文化財課 1989
- 小林 照夫 「明治期の漁業制度の変遷と漁業権問題 柴漁業集落を前提とした一考察」『関東学院大学文学部紀要』58 1990
- 柴漁業協同組合史編集委員会編『蒼穹の下魚鱗輝きし地 「柴漁業協同組合史」』柴漁業協同組合 1990
- 西 和夫 「円通寺客殿 建築的特色と造営年代」『六浦文化研究』2 1990
- 福島 金治 「中世の六浦」横浜開港資料館編『江戸湾の歴史 中世・近世の湊と人びと』横浜開港資料普及協会 1990
- 盛本 昌広 「中世六浦の生活誌 文明十六年、称名寺僧鏡心の日記から」『六浦文化研究』2 1990
- 湯浅 治久 「六浦上行寺の成立とその時代 内乱期千葉氏の動向と地方寺院」『六浦文化研究』2 1990
- 横浜開港資料館編『明治の日本』有隣堂 1990
- 横浜市文化財研究調査会編『横浜市文化財調査報告書』第20集の1 竜華寺資料目録1 横浜市教育委員会 1990
- 綿貫 友子 「中世東国と太平洋海運」(『六浦文化研究』2) 1990
(のち加筆・再構成して『中世東国の太平洋海運』東京大学出版会 1998 に収録)
- 金沢区役所市民課地域文化振興担当編『金沢の文化財』金沢区役所 1991(増補版1994)
- 永井 晋 「金沢貞頭と甘縄頭実」『六浦文化研究』3 1991
- 西岡 芳文 「六浦瀬戸橋をめぐる二、三の問題」『六浦文化研究』3 1991
- 山田 邦明 「南北朝・室町期の六浦」『六浦文化研究』3 1991
- 横浜市文化財研究調査会編『横浜市文化財調査報告書』第20集の2 竜華寺資料目録2 横浜市教育委員会 1991
- 横浜市文化財総合調査会編『横浜の近世社寺建築 横浜市近世社寺建築調査報告書』I 神社編 横浜市教育委員会文化財課 1991
- 横浜市文化財総合調査会編『横浜の近世社寺建築 横浜市近世社寺建築調査報告書』II 寺院編 横浜市教育委員会文化財課 1991
- 神奈川県立金沢文庫編『鎌倉への海の道』神奈川県立金沢文庫 1992
- 高橋 秀栄 「宝樹院像阿弥陀三尊像の像内納入文書について」『三浦古文化』50 1992
- 田辺 三郎助 「宝樹院阿弥陀三尊像の修理」『三浦古文化』50 1992
- 横浜市港湾局臨海開発部編『横浜の埋立』横浜市港湾局臨海開発部 1992
- 神奈川県立金沢文庫編『金沢八景 歴史・景観・美術』神奈川県立金沢文庫 1993
- 斎藤 司 「酒井忠勝拝領鷹場について」『六浦文化研究』4 1993
- 西川 武臣 『江戸内湾の湊と流通』岩田書院 1993
- 半澤 正時監修『写真集 磯子・金沢いまむかし』郷土出版社(静岡市) 1993
- 盛本 昌広 「兼好と養生」『六浦文化研究』4 1993
- 盛本 昌広 「普恩寺と北条基時」『六浦文化研究』4 1993

- 湯浅 治久 「六浦上行寺に関する新史料 多古町正覚寺『立正安国論』ほか奥書」『六浦文化研究』4
1993
- 湯山 学 「信濃・上総両村上氏と鎌倉府 金沢称名寺と村上貞頼」『六浦文化研究』4 1993
- 伊藤 一美 「中世池子の文化圏」『六浦文化研究』5 1994
- 井上 攻 「徳川家関係の寺社領の性格 紅葉山御領久良岐郡坂本村を事例として」『六浦文化研究』
5 1994
- 岩田 みゆき 「海村における土地の存在形態と土地移動 武州久良岐郡柴村の場合」『六浦文化研究』5
1994
- 小倉 英明 『私が見た中世 武蔵国久良岐郡六浦荘とその周辺』私家版 1994
- 海津 一朗 「六浦津にきた北条貞時」『六浦文化研究』5 1994
- 神奈川県立金沢文庫編 『初公開・阿弥陀三尊像と像内納入品』神奈川県立金沢文庫 1994
- 盛本 昌広 「海水浴への道」『六浦文化研究』5 1994
- 山中 裕提供 「写真に見る金沢の風景」『六浦文化研究』5 1994
- 神奈川県立金沢文庫編 『六浦瀬戸橋 中世鎌倉のベイブリッジ』神奈川県立金沢文庫 1995
- 平田和彦編・竹内廣吉 『武州久良岐郡地名考』まほろば書房 1995
- 山中 裕 「中世・近世の金沢八景と金沢文庫」『関東学院大学人文科学研究報告』18 1995
- 市村 高男 「金沢・安達氏と下総結城・山河氏」『六浦文化研究』6 1996
- 岸上 興一郎 「留吉老人の唄 横浜柴の漁撈文化」『横浜市歴史博物館紀要』1 1996
- 高橋 慎一郎 「金沢氏と鎌倉および六浦」『中世の都市と武士』吉川弘文館 1996
- 中野 光浩 「武蔵国久良岐郡円通寺東照宮の歴史的な性格について」『六浦文化研究』6 1996
- 西川 武臣 「明治二十年代の久良岐郡」『六浦文化研究』6 1996
- 矢島 有希彦 「杉田妙法寺と間宮氏」『六浦文化研究』6 1996
- 横浜市歴史博物館編 『収蔵資料展Ⅰ 旅・東海道・金沢八景』横浜市歴史博物館 1996
- 金沢八景御伊勢山・権現山周辺文化財調査団編 『平成8年度金沢八景御伊勢山・権現山周辺文化財調査報告書』横浜市教育委員会 1997
- 〔網野善彦「東国の要津、六浦 権現山・お伊勢山の位置づけを中心に」、藤原良章「お伊勢山・権現山と交通の関係をめぐって」、山田邦明「権現山と浄願寺」、西岡芳文「六浦権現山をめぐる伝説と歴史 付 六浦・金沢に関する中世歴史年表」、盛本昌広「六浦慶蔵院と熊野修験の活動」、米村直之・吉田敏弘「金沢区六浦周辺の地籍図について」、関忠夫「上行寺周辺地域の金石文調査」ほか〕
- 盛本 昌広 「瀬戸神社にきた足利持氏」『六浦文化研究』7 1997
- 山田 善一 「瀬ヶ崎・室ノ木の今昔」『六浦文化研究』7 1997
- 山中 裕 「金沢の往昔を語る 山中裕先生聞書」『六浦文化研究』7 1997
- 湯山 学 「仁和寺子院勝宝院と武蔵国六浦庄」『六浦文化研究』7 1997
- 横浜市歴史博物館編 『中世よこはまの学僧 印融 戦国に生きた真言密教僧の足跡』横浜市歴史博物館
1997
- 綿貫 友子 「鎌倉と六浦」(佐藤和彦編『北条高時のすべて』新人物往来社) 1997
- 天下井 恵 「史跡称名寺境内保存運動 大規模開発から歴史的遺産を守った記録」『六浦文化研究』8
1998
- 岡本 勇 「夏島貝塚と野島貝塚、そして金沢の歴史」『六浦文化研究』8 1998
- 神奈川県立金沢文庫編 『まぼろしの金沢八景 失われた風景とくらし』神奈川県立金沢文庫 1998
- 佐藤 博信 「武州六浦とその周辺 特に大喜氏と山口氏を中心に」『鎌倉』86 1998
- 西岡 芳文 「中世史料にみる瀬ヶ崎・室ノ木」『六浦文化研究』8 1998
- 盛本 昌広 「六浦・金沢と遺跡保存問題」『列島の文化史』11 1998
- 山田 善一 「瀬戸から川周辺の町並と住民」『六浦文化研究』8 1998
- 綿貫 友子 『中世東国の太平洋海運』東京大学出版会 1998
- 飯塚 玲子 「江戸時代の風景画に描かれた武州金沢 狩野派の絵師が描いた金沢」『六浦文化研究』9
1999
- 岸上興一郎 「横浜の海 新編武蔵国風土記稿の世界」『横浜市歴史博物館紀要』3 1999
- 斉藤 司 「近世初頭、東京湾西岸地域における代官支配領域について 長谷川長綱とその配下を中心

- に」『六浦文化研究』9 1999
- 盛本 昌広 「戦国時代の久良岐郡」『六浦文化研究』9 1999
- 山田 善一 「小泉(こずみ)の今昔」『六浦文化研究』9 1999
- 横浜開港資料館編 『100年前の横浜・神奈川』有隣堂 1999
- 横浜市歴史博物館編 『移りゆく横浜の海辺 海とともに暮らしていた頃』横浜市歴史博物館 1999
- 神奈川県立金沢文庫編 『龍華寺』神奈川県立金沢文庫 2000
- 神奈川県立金沢文庫編 『六浦・金沢 海が育んだ歴史と文化』神奈川県立金沢文庫 2000
- 西岡 芳文 「六浦津 鎌倉の勝手口」『アサヒグラフ別冊 関東学再発見』朝日新聞社 2000